

Dedicated To International Peace and International Understanding

関西

学友会



2000



YO NE YA MA 16

ロータリー米山奨学生学友会（関西）は関西地区に居住する
米山奨学生OB及び現役奨学生の団体です。

目 次

武尾敬之助先生を偲ぶ	重光 世洋	P. 2
米山奨学生募集要項について	中澤 章好	P. 2
今年度R.I.テーマと米山奨学会、そして米山奨学生学友会	美崎 教正	P. 4
99年度の秋の懇親会に参加して	文 楚雄	P. 5
'99年度のテーマ『私の最も好きな日本映画』 或いは『私の最も好きな日本のテレビドラマ』		
「梟の城（ふくろうの城）をみて」	李 忠孝	P. 6
日本のドラマと私の留学	ブラブタニティサン、ヌチャノッボン	P. 7
「世界遺産」、「料理の鉄人」そして「ASAYAN」	ワルダナ、チャンドラ・ウイスター	P. 8
日本のドラマを見て友情を考える	林 姿妙	P. 10
「特命リサーチ2000X」について	ミョウ・ウエン、マウン・ザーニイ	P. 11
少年「H」について	知賀オリガ	P. 12
「幸福な黄色いハンカチ」について	張 建明	P. 12
良い人で行こう	張 航飛	P. 13
NHK「中学生日記」から見た日本のいじめ問題	リジャル、ホム・バハドウル	P. 14
「大病人」と私の生死観	エバード、イハープ・アハマド	P. 15
'99年度活動写真		P. 17
'99年度米山奨学生学友会関西地区役員名簿		P. 18
'98年度会計決算報告書		P. 19
'99年度会計予算案		P. 20
'99年度活動報告		P. 21
会員の消息		P. 21
相談コーナー		P. 21
米山奨学会学友数		P. 22
'99年度会員名簿		P. 24
編集後記		P. 26

表紙の絵

学友会のイメージに合うようにクラシック風で
勉学に使う道具を描いてみました。

米山奨学生OB 権 貴玉



武尾敬之助先生を偲ぶ

ロータリー米山奨学生学友会（関西）相談役

重光世洋

大阪産業大学教授

国際ロータリー2660地区バスターガバナー武尾敬之助先生は、昨年12月6日老衰のため神の許に召されました。享年87歳。ここに、謹んで先生のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

思い起こせば、17、8年前のあるローターアクトの年次総会の席上で、関西で米山奨学生学友会を組織して見たらどうかと、最初にお声をかけ頂いたロータリアンの一人でした。また、小生をロータリー会員に推薦して頂いた先生の一人でもあります。学友会創立総会の立会いにも参列していただき、その後の学友会の総会や秋季の懇親会には必ずとっていいほどご出席をいただいでご指導とご支援を仰いで参りました。5年前許会長の時代の嵐山と保津峡下りでの秋期懇親会で、あいにく秋雨交じりの非常に寒い一日をご夫婦で参加され、止めるにも止まらない鼻水を懸命にハンカチで押さえながら若人に負けずお元気で日が暮れるまでお付き合い頂いた面影が昨日のようです。

先生は永年クラブ米山奨学委員長を勤めになられ、多くの奨学生をお世話して参りました。われわれの愛しいおやじでもあり、おじいちゃんでもありました。どうか天国で安らかにわれわれの活動を見守って下さい。 合掌

(遺族：武尾賀江さん 〒564-0041 吹田市泉町五丁目十九の十八)

Tel & Fax 06 (6384) 5880

在りし日の武尾先生



二列左から3人目



米山奨学生募集要項について

国際ロータリー第2660地区 米山学友委員会委員長

中澤章好

大阪住吉ロータリークラブ



(財)ロータリー米山記念奨学会におきまして募集要項が少し変わりましたので学友会の皆様にお伝えします。

大きく変更がありましたのは、ロータリークラブによる推薦制度は廃止され奨学生募集は後に説明しますように大学を通して行います。

応募資格

①中国

学部課程
大学院修士課程

応募資格はない。

2000年4月から修士課程1、2年目に在籍する者には応募資格がある。ただし、大学の校舎所在地が以下の地域については、修士課程在籍者の応募資格はない。

宮城県、茨城県、東京都、神奈川県横浜市・川崎市、千葉県、愛知県、富山県、石川県、京都府、大和川以北の大阪府（ただし柏原市を含む）、兵庫県、広島県、山口県、福岡県

大学院博士課程

2000年4月から博士課程2、3年目、および医・歯・獣医学系博士課程3、4年目に在籍する者には応募資格がある。

②韓国

学部課程
大学院修士課程
大学院博士課程

応募資格はない。

2000年4月から博士課程1、2年目に在籍する者には応募資格がある。

2000年4月から博士課程2、3年目、および医・歯・獣医学系博士課程3、4年目に在籍する者には応募資格がある。

③台湾

学部課程

2000年4月から学部課程3、4年目、および医・歯・獣医学部5、6年目に在籍する者には応募資格がある。ただし、大学の校舎所在地が以下の地域については、学部課程在籍者の応募資格はない。

宮城県、茨城県、東京都、神奈川県横浜市・川崎市、千葉県、愛知県、富山県、石川県、京都府、大和川以北の大阪府（ただし柏原市を含む）、兵庫県、山口県、福岡県

大学院修士課程

2000年4月から博士課程1、2年目に在籍する者には応募資格がある。

大学院博士課程

2000年4月から博士課程2、3年目、および医・歯・獣医学系博士課程3、4年目に在籍する者には応募資格がある。

④その他の国籍（日本国籍を除く）

学部課程

2000年4月から学部課程3、4年目、および医・歯・獣医学部5、6年目に在籍する者には応募資格がある。

大学院修士課程

2000年4月から修士課程1、2年目に在籍する者には応募資格がある。

大学院博士課程

2000年4月から博士課程2、3年目、および医・歯・獣医学系博士課程3、4年目に在籍する者には応募資格がある。

【大学推薦制度施行について】

2000年4月に在籍（進学）する大学の校舎所在地が次の地域の場合、指定された大学（学部・大学院研究科等）に在籍し、上記国籍（地域）別の条件を満たし、大学推薦を受けた者のみ応募資格がある。（「大学推薦制度指定校一覧」参照、指定校に送付）

宮城県、茨城県、東京都、神奈川県横浜市・川崎市、千葉県、愛知県、富山県、石川県、京都府、大和川以北の大阪府（ただし柏原市を含む）、兵庫県、広島県、山口県、福岡県

※2000年度米山奨学金大学推薦制度指定校一覧（学友会関西の範囲）

大学の校舎所在地域	指 定 校	ロータリー地区
京 都 府	大谷大学、京都大学、京都工芸繊維大学、京都府立医科大学、同志社大学、佛教大学、立命館大学、龍谷大学	2650
大和川以北の大阪府 (ただし柏原市を含む)	大阪大学、大阪外国語大学、大阪教育大学(柏原キャンパス・天王寺キャンパス)、大阪工業大学、大阪国際大学、大阪産業大学、大阪市立大学、関西大学、関西医科大学、近畿大学	2660
兵 庫 県	関西学院大学、神戸大学、神戸市外国語大学、神戸学院大学、神戸芸術工科大学、神戸商科大学、神戸商船大学、姫路工業大学、流通科学大学	2680

1. 米山奨学金の応募資格を満たし、指定校から推薦を受けた者に応募資格があります。
2. 指定校は、各ロータリー地区が毎年選びます。
3. 大学の校舎が所在する地域によって、大学の推薦を必要とする場合と必要としない場合があります。



今年度R.I.テーマと米山奨学会、 そして米山奨学生学友会

国際ロータリー第2680地区 米山奨学委員会委員長

美 崎 教 正

神戸北ロータリークラブ

ご承知の通り、(財)米山記念奨学会は、勉学、研究を志して日本に在留している外国人留学生に対し、ロータリーの理想とする国際理解と親善を深めるために、全日本のロータリアンの寄付金を財源として、奨学金を支給し、援助する民間最大の奨学団体です。この事業の大きな特色は、単に奨学金を支給するだけでなく、奨学生一人ひとりに対する世話クラブとカウンセラーをお願いして、生活上、また勉学上の支えとなってもらっていることです。

さて、今年度のR.I.会長カルロ・ラビッツア氏はそのテーマに「ロータリー2000：活動は一堅実、信望、持続」を掲げられました。このテーマを米山奨学事業に当てはめてみますと、まず、創始者である米山梅吉氏の心の理解、すなわち、国際理解、国際親善、世界平和に向けて奉仕する留学生の育成を目指すという米山氏の理念をその創設期から現在まで、そして未来永劫に持ち続けていくという、論旨の一貫性こそCONSISTENCY（堅実）そのものであります。また、この事業の発展には、ロータリアンの留学生への深い信望と、留学生からのロータリアンならびにロータリーの奉仕の理想に対する信望が強く求められます。この真の相互理解にもとづく信望（CREDIBILITY）が必要なのです。そして、このような米山梅吉氏の心の継承と発展のため、米山奨学事業の活性化と持続（CONTINUITY）が求められています。

このテーマのもつ米山奨学事業における意味、すなわち、活動（ACTION）は、今まで以上に積極的に米山奨学会についての理解の推進を図るとともに、すべてのロータリアンが米山記念奨学事業に参加し、世話クラブやカウンセラーの体験などを通じて奨学生との交流を

深めていただき、国際理解の深化を図り、奨学生とともに、真の世界平和を目指した他への奉仕について学び続けて行こうとするものであります。

このような考え方からすれば、ただ単に、留学生が米山奨学生である期間のみの交流ではその実は上げがたく、自づと米山奨学生経験者（元奨学生）との交流の持続が不可欠となってまいります。このために結成されているのが米山奨学生学友会なのです。現在、日本に16学友会、台湾、韓国に各1学友会、合計18学友会があり、活発に活躍されており、終生に亘る交流を続け、永続的国際親善の基礎を築かれ、ロータリーおよび米山奨学会の目的達成に大きく貢献されているところです。また、米山奨学生学友会会員の中から、日本および母国で熱心なロータリアンとなり、奉仕の理想に向け活躍されている方も多く、誠に喜ばしい限りです。

今後とも、ロータリアンにおかれましても、なお一層の米山奨学会への理解と、それにもとづく米山奨学事業へのご奉仕とご協力をお願い申し上げますとともに、元奨学生の方々におかれましては、一人でも多く米山奨学生学友会活動に参加されますようお願いいたします。



99年度の秋の懇親会に参加して

元世話クラブ：京都西北ロータリークラブ

文 楚雄（中国）

立命館大学教授

学友会（関西）恒例の秋の懇親会は99年度では祝日の11月3日に滋賀県にある永源寺とブルーメの丘で行われました。私は98年度の懇親会に欠席しましたので、久しぶりの参加でした。永源寺もブルーメの丘もどちらもとても良かったです。お寺巡りが好きな私にとっては、やはり永源寺の方が良かったと思います。

私はお寺の自然環境がとても好きです。広々とした敷地、巨大な樹木、閑静な日本庭園、古色な建物などが私は好きなのです。大都会の喧騒で疲れたせいでしょうか、お寺の静かな自然環境に身を置くと、なんとなくほっとします。やすらぎを感じます。決して宗教を信仰しているから、こうなっているのではありません。実は私は何の宗教も信仰しておりません。無宗教な人間です。お寺巡りはあまり宗教とは関係がないと私は思います。恐らく静かな自然環境を求める人間なら、誰でもお寺のような自然環境が好きでしょう。

永源寺は独特な美しさがあります。寺が愛知川という川の川辺の山麓に建立され、川と山の間に建てられている立地条件は絶好のものです。お寺の境内から川を眺めるのが実に素晴らしいものです。緩やかな石坂などを歩きながら、紅葉を觀賞したり、境内を散策しながら、建物を見たりするのもとても気持ちがいいですね。

このお寺は臨済宗大本山で、禅宗の一派だそうです。パンフレットの説明によると、このお寺は今から約640前の1361年に岡山県の藤原家に生まれた寂室元光禅師を迎えて開山したそうです。この開山禅師は5歳にして教典を暗誦する神童で、13歳の時に出家し、京都の東福寺で修行した後、31歳の時に中国に渡り、中国の各地で7年間修行したそうです。この禅師は晩年72歳の時に永源寺に入寺して開山し、78歳でこのお寺で亡くなったとのこと。寺には開山禅師の塑像があり、国の重要文化財に指定されています。

78歳にして無くなったのは当時としては随分長寿に違いないでしょう。当時の78歳は今の百歳のレベルに相当するかも知れません。健康の秘訣は何でしょう。やはり禅ではないでしょうか。精神を集中して無雑念で禅の修行を続けていけば、最後には仙人になれると中国には

このような言われがあります。本当でしょうか。そうなりたいです。しかし、仙人になれなくても、精神を集中して、雑念や悩みを無くし、心を健康にすることは長寿には有益であるのが間違いのないでしょう。寂室元光禅師が長寿になったのもこの禅のお陰でしょう。

私は禅にはとても興味があります。日本のお寺で何回か経験したことがありますから、日常的にもやりたいと思いますが、現代人にはなかなかそういう余裕がありません。ただ禅とよく似ている中国の「気功」は自分流に時々やったりしています。やはり健康にはいいと感じます。

ところで、寂室元光禅師は7年間も中国にいたから中国語もぺらぺらだったでしょう。

永源寺の次は滋賀県日野町にある「ブルーメの丘」に行きました。着く前にパンフレットを見て、とても良さそうと想像しましたが、実際に行ってみたら、正直に言って、宣伝ほどではありませんでした。秋の懇親会の企画者には申し訳ないですが、私はあまり気に入りませんでした。私はそもそもそのような作り物にはあまり興味がないのです。

でも、「ブルーメの丘」の青空市場がとてもいいです。冬瓜は易くて美味しいです。500円でバケツほどの大きな冬瓜が買えます。新鮮の落花生も美味しいです。

'99年度のテーマ「私の最も好きな日本映画」 或いは「私の最も好きな日本のテレビドラマ」



「梟の城 (ふくろうの城)」をみて

世話クラブ：宝塚武庫川ロータリークラブ

李 忠孝 (韓国)

神戸大学修士課程

時代劇と言うと、侍が出てきて刀で人を殺すイメージがありますが、しかし、それだけではありません。そのなかでは、愛とユーモアがあり、時代批評もあります。時代劇は徳川時代かその前の戦国時代の武士の活躍を描いた娯楽映画をいい、多くの時代劇が海外で上映され、日本のイメージを築き上げました。

私は、日本の映画って実はあんまり好きではありませんでした。全体的に暗いイメージがあったし、日本の昔の歴史に対する知識があまりなかったので、観てもよくわかりませんでした。でも何年か前からちょっと考えが変わってきました。京都のお寺を見に行った事がきっかけで、日本歴史に興味を持つようになり、いくつかの本を読んだり、日本経済史の講義を聞いたりして、自分なりの歴史観を持つことができました。だからと言って単なる映画を観るための予備知識に過ぎないかも知れませんが、時代劇を楽しむには、私にはちょっと時間がかかり過ぎたかなと思います。

最近観た映画は、梟の城という映画ですが、司馬遼太郎の直木賞受賞作品で、新潮文庫から出た本を読んだことがあります。映像化された作品を観ることができるということで、すごく期待していました。面白い小説の映画化が、必ずしも面白い映画になるとは限らないですが、原作が優れているだけに、映画を作る方々はかなり苦労されたでしょう。映画は本では分からない戦国末期の権力争いの背景や衣裳と建物などをみることができるので司馬作品の理解にも役に立つと思います。

織田信長によって一族を惨殺された怨念と、忍者としての生きがいをかけて豊臣秀吉暗殺をねらう伊賀者、葛籠重蔵（中井貴一）と重蔵を捕えることに出世の方途を求める風間五平の二人の伊賀者の対照的な生きざまを描いています。その中で登場する二人の女性、小萩（鶴田真由）と木さる（葉月里緒菜）の恋に対する思いが伝わってきます。

一番印象に残るシーンは、大屋根の瓦の上で、重蔵と五平ふたりが登場する瞬間でした。空間と時間を離れたようなところで、違う目的を持っている二人の対立は、いろんなことを考えさせます。重蔵は、甲賀忍者との死闘、吉野山の薪能での暗殺未遂の後、深夜に秀吉の居城に忍びこんだのですが、秀吉との話の中で、重蔵が悟った空しさは、見る人にも納得させます。この映画は時代の葛藤と理想よりも現代に通用する人間同士のことを見せてくれます。

留学生の生活は、研究やアルバイトなどで、忙しく単調になりやすいかもしれません。たまには、時代劇などを見るのも、気分転換にいいのではないかと思います。



日本のドラマと私の留学

世話クラブ：草津ロータリークラブ

プラプタニティサン、
ヌチャノッポン（タイ）

立命館大学学部生

「日本のドラマはなかなか面白いよ。録画してあるから後で見たら・・・」と兄に勧められ、6年前に私は初めて日本のドラマを見ました。タイ語で放送していたそのドラマは武田鉄矢と浅野温子が演じていた「101回目のプロポーズ」だった。恋愛関係の話だったからどこの国のドラマだって一緒だと思っていたが、役者の態度、例えば、家に帰ってきたら「ただいま」、食事の前に「いただきます」と言わなければならない。日本の男性はよく働く。そして、仕事のストレスの解消として、よく居酒屋に行き、沢山お酒を飲む。土、日は、趣味として、野球などスポーツをしたり、パチンコ、競馬などをしたりしている。日本の女性は控えめで、言いたいことは言わない。男の言うことに従う。そしてよく煙草を吸う。日本の子供は活動的で、平日以外にもクラブ活動や塾やいろんな勉強をしている。日本の会社は年功序列というものがある。社内恋愛は禁じられているなどという習慣や役者の仕草をそのドラマを通して知らず知らずに私は日本のことについて勉強になりました。その国の文化や言葉を勉強しようと思えば、ドラマを見ることは正に欠かせないことだと思いました。

芝居以外に、役者のファッションなども日本研究の参考になる。コートに触ったこともない東南アジアのあごの私には寒い国のドラマを見なければ、あの白い息を吐く感覚や寒さはどんなものかはわからないままだと思ふ。特に、一年中暖かいタイなどは秋、冬、春などは考えられない世界だ。テレビの画面に映ったドラマのロケーションを見て、日本の桜を近くに見たい、紅葉が落ちている道を歩いてみたい、雪に触ってみたいと思ふ、「一回しかない人生だから、一度でもいいから日本に行ってみよう！」と強い意思を持っていました。

役者の言っていることはタイ語で聞けるからよかったのだが、訳すことができないドラマの中に流れていたCHAGE & ASKAのドラマソングの「SAY YES」が気になっていた。歌詞の内容まで聞き取れて理解できれば、そのラブシーンがもっと感動的になるのだろうと思ふて、ちょっとだけしかピアノを弾けないが私はテレビから録音して、その歌を弾けるように、必死に練習した。いつか兄に聞かせたい、できたら、歌詞までわかったら、訳して聞かせたかった。

兄のその短い勧めの言葉がきっかけで、結局、私の日本留学が決まった。高校時代の海外



るのは、「世界遺産」という30分間の番組で、UNICEFが決めた世界遺産を毎週一ヶ所ずつ紹介するものです。超高画質カメラだけでなく、おそらくヘリコプターや飛行ロボットを使って録った映像なので、歴史的建造物や国立公園が色々な角度から映され、とてもリアルにまた、身近に感じられます。しかも、その番組の情報は全てナレーションで流すため、映像だけに集中することができます。世界遺産はたくさんあり、名前しか知らない、又は名前さえ聞いたことのないものがほとんどですが、この番組を見ると、それぞれの素晴らしさが解るようになりました。やはり世界遺産だなと思いました。

他によく見る番組は「料理の鉄人」です。視聴率が高い番組なので、皆さんも聞いたことがあるかと思います。毎週決められた課題の材料を使って、二人の有名なシェフが競う場面が撮影されます。珍しい材料だけでなく、料理人の華麗な技が見どころで、また、料理人の行動が一つ一つ解説されるので、見ていてとても興味が湧きます。一つの材料、例えばうさぎや鴨などが、メインディッシュからデザートにまで使われ、料理人の発想のすばらしさに感動します。料理する時間は1時間しかなく、シェフとその助手らが手早く料理を仕上げる姿に魅せられ、料理の奥深さを知りました。

一昨年までは一人暮らしをしていた為、見たい番組が自由に見れましたが、最近、同じ研究室の人と三人一緒に住むことになって、一緒にテレビを見ることが多くなりました。彼らが毎週欠かさず見るのは「ASAYAN」(アサヤン)という番組で、ポップス音楽のアイドルの日常の活躍をドキュメンタリーの形で紹介するものです。最初は、正直に言いますと、少し軽蔑するほど、興味がありませんでした。しかし、研究室の同僚も、翌日、「ASAYAN」の話題で騒いでいるので、これは見てみないといけないなと思いました。

この番組の視聴者はおそらく十代と二十代の人が多く、番組の撮影をスタジオに見に来るのはほとんど女子高生です。最初の頃に、アイドルの募集が行われ、その結果、何人かのアイドルが、ソロやグループでデビューしました。それぞれのアイドルがデビューする前、また、デビューした後も、ごく普通の人間として映されて、視聴者にとっては身近で、親しい存在に見えます。また、舞台裏の厳しさや過酷な練習がアイドルの派手なイメージを一掃します。そのお陰かもしれませんが、この番組でデビューしたアイドル達のCDの売上げが著しく順調です。現在、男子アイドルの募集も開催され、福岡や大阪で行われたオーディションに何千人もの若者が参加しました。前回のオーディションで採用された女子アイドルには大変有名な音楽プロデューサーが付いて、さらにロンドンやニューヨークの音楽界を見学できるチャンスが与えられました。大変うらやましい話です。今度のオーディションの優勝者にも夢みたいなキャリアが待ち受けているのでしょう。

私も最近、この「ASAYAN」という番組を楽しめるようになりましたが、時々思うのは、なぜ若者がこの番組を好んで見るのかなということです。それは多分、ごく普通の人であったアイドル達の日常の活躍、苦労話や彼らが達成したものは、若者に、夢や、その夢を追いかける自信を、間接的に与えてくれるのかも知れません。視聴者は、夢を実現しようと頑張っているアイドル達の姿を見守っていくうちに、自分自身にも自信が湧くのではないのでしょうか。番組のプロデューサーにとってそれこそが狙いなのかも知れません。



日本のドラマを見て友情を考える

世話クラブ：奈良ロータリークラブ

林 姿妙 (台湾)

奈良女子大学 修士課程

男達の友情と比べれば、「女同士の友情は脆いものだ」ということがよく言われる。特に男が絡んでくる場合は、友情どころか、女同士の間にライバル意識しか存在しないそうである。今時流行っているドラマも大体ラブ・ストーリーという「愛情」のモチーフばかり扱っていて、「友情」の尊さにあまり真剣に目を向けたりはしないようである。でも実際の人生で「真の友情」は「真の愛情」と同じように大切であり、しかも稀にしか見つけることができないものだとは私は思っている。もし愛情がダイヤモンドのように恋人達の中に永遠に輝いているものだとすれば、友情はまるで真珠のように、静かにその光彩を放ち、そして友達が悲しかったり辛かったりした時に、自分も心が痛んでいるように涙を捧げるものである。そう考えながら、私は「彼女たちの時代」というドラマに出会った。

ドラマは深美（深津絵里）を中心にして、千津（水野美紀）と次子（中山忍）との三人の二十六才の現代女性を主人公に物語っている。深美は通信販売の会社で消費者の苦情電話を取り扱っている平凡なOLである。毎日電話を掛けてきた人に（自分のせいでもないのに）謝るばかりで、しかも向こうにさんざん言われても怒ったりするわけにはいかないの、いつも晴れないような気分である。今は両親と妹と四人で幸せそうに暮らしているが、何か物足りない気がしている。でも何が足りないかと聞かれると、自分にもわからないからうまく説明できないのだ。唯胸につまんでいるものに出口がないと感じ続けている。

千津は遠慮がちな深美と違って突っ張っている性格の持ち主である。三重県の田舎から上京し、夢を持っている単純な人で、バイトのない日に習い事で合唱のコースに通っている。そこで何か習いたいなどと色々な教室を回っていた深美を見て、自分が今やっている合唱のコースがとても面白いから参加してみないかと大いにすすめた。それをきっかけとして、二人が親友になった。そして一見明るくて率直な千津にも自分なりの悩みを抱えていることがわかった。それはバイト先の人間関係といつもぶらぶらと日を送る彼氏との問題である。

三人目のヒロイン、次子は三人の中で一番内気で頑張りやである。小さい頃から優秀な兄と違って「女の子だから唯おとなしくいてくれるだけでいいの」と家族の誰にも期待されないまま育てられてきた。やがて一人暮らしを始め、会社の営業部に入り、ちゃんと頑張りたいと思っているところに、やはり「女の子は所詮、結婚して仕事をやめるものだから、そんなに頑張らなくてもいい」とよく上司に冷やかされている。それに頑張れば頑張るほど、感心されないばかりか、もっとひどく言われるようになった。プライドの高い次子は孤独と挫折を感じながら心の傷を隠してずっと強がっていた。そこで彼女は深美と千津と知り合いになった。二人の前にだんだん心を開いて自分の弱いところを見せるようになった。三人はお互いに愚痴をこぼしたり本音を吐いたりして励まし合ってきた。そこには彼氏との付き合いとはかなり異質などころがある。例えば考え方と喋り方の違いである。

女同士が話し合う時によこで聞いていると、「とりとめがない」とか、「あまり理屈が通らない」とか、あるいは「そんな話しても何一つも解決しやしない」というようなイメージがあるかもしれない。特に男性の理屈っぽい喋り方に比べると、余計に無意味のように聞こえてくる。でもそれは単なる表面的な見方にすぎないのだ。確かに根本的な問題についてあまり役に立たないかもしれないが、話し出すことによって少し楽になるのも否定できない事実であろう。そしてその気持ちを相手にわかってもらったり、慰められたり、暖かい言葉をか

けられたりすることによって、そこから前向きになって努力しつづける元気が湧いてくるものなのだ。三人の友情が深まってくるにつれて、深美の抱えたわけのわからない悩みの塊が出口を見せるようになった。千津も二人から力をもらってちゃんと彼氏と向き合うようになった。そして次子も深美達に弱音を吐くことによって却って強くなり、タフな仕事場で頑張り続けるようになった。その中で一番感動したシーンは三人で一緒にビルの屋上で叫ぶシーンである。

夜の東京。忙しい一日が終わって人々は解放されたように家に帰るまでの残ったわずかの数時間を楽しんでいた。商家のネオンが閃いていて、月と星が見えなくなった。楽しそうにがやがや騒いでいる人もいるし、疲れ果てた顔をしている人もいる。でも誰一人として他人のことに関心を抱いたりはしない。そこで、三人のヒロインはある高いビルの屋上まで走って上った。「私達はここにいる」、「早く気づけ」と力をしばって叫び続けた。痛快な涙を流しながら声がかかるまで下の人々に叫び続けていた。そしてお互いに顔を向けあって笑った。分かち合いの笑顔が浮かんできた。まるで三人の友情の証のように。



「特命リサーチ2000X」について

世話クラブ：鯖江北ロータリークラブ

ミョウ・ウェン, マウン・
ザーニィ (ミャンマー)

福井県立大学学部生

私の最も好きなテレビ番組は日本テレビ系「特命リサーチ2000X」という日曜、午後7時56分～8時54分に放送されている番組である。その主な内容としては、世界中にある謎の事件や現象などを徹底的調査し、それを科学的証明する。たとえば、足跡の正体を暴け！、原因不明の奇病の正体、空から魚が降ってくる怪現象の謎、山の怪光現象を追い！などの難解な現象を解く。例として、99/11/28（日）、夜7時56分、「特命リサーチ2000X」に放送したのは、1989年、和歌山県に住む男性が、山で見つけた、キノコを家に持ち帰り食べたところ、猛烈な腹痛と嘔吐感に襲われ病院に運ばれた。医師はその症状から食中毒であると判断し、原因はキノコであることがわかった。しかし、驚くべきことに彼が食べたキノコは日本に存在しないはずの毒性のキノコだった、という内容であった。放送の内容を提供しているのは、私の知っているかぎり、「ファーイーストリサーチ／極東リサーチ株式会社 (F.E.R.C)」だと思う。

F.E.R.Cはクライアントから寄せられるさまざまな難問を、独自の調査方法によって即座に解決していく民間調査機関であり、東西冷戦が崩壊した1989年に設立した。設立後すぐにソ連のK.G.B、アメリカのC.I.A、イギリスのMI6などの諜報機関から有能なエージェント（調査員）が大量に入社し、一躍、世界有数のリサーチ専門企業として急成長を遂げている所である。F.E.R.Cには、四つのスペシャル・ルーム（特殊任務担当部門）が設置されている。ある、テレビで報告を行っているのはスペシャル・ルームの中で特に有能なエージェントで構成されたルームである。F.E.R.Cの中でも最高のスタッフと設備を擁していて、かつて解決出来なかった調査依頼はないと自負。セキュリティも万全で、ハッキングに対して行われている。また、リサーチ結果をクライアントへ送る前の最終チェックが行われるミッションルームに入室するためにはネームプレートが必要とされている為、社員以外は入室不可能である。

このテレビ番組は私だけでなく誰にとってもこの地球に存在する謎の事件や現象などの真実を知ることができるので、非常に良い番組だと思う。



「少年H」について

世話クラブ：豊中千里ロータリークラブ

知賀オリガ (旧姓オソコール) (ウクライナ)

大阪外国語大学学部生

最近、神戸出身の小説家、妹尾河童の「少年H」という作品を読んで、その後ドラマも見ました。この小説の舞台は私が今住んでいる町、神戸です。この映画はフィクションではなく、妹尾河童の子供の時代についてです。

私は神戸に引っ越しして日が浅いので、町の歴史を全く知りませんでした。このドラマのおかげで1930～1940年代の神戸の状況について知ることができました。妹尾河童はアメリカとの戦争や、水害などの出来事について詳しく書いています。当時の価値観や、ものの考え方が今の民主主義のものと全く違うのが分かりました。

私は『タイタニック』みたいな昔の時代についての映画が好きです。教科書を読むよりも、小説や映画で歴史を習う方が面白いと思います。

(注：オソコールさんは平成11年5月に結婚されました。おめでとうございます。)



「幸福な黄色いハンカチ」について

元世話クラブ：広島北ロータリークラブ

張 建明 (中国)

立命館大学講師

来日前によく日本映画を見ました。日本に来てから映画はよく見ますが、なぜか日本の映画はあまり見ていないような気がします。映画が好きなので個人的なこだわりを多少持っています。ここ十年來の日本映画にはいいものがないわけでもありませんが、わざわざ映画館まで足を運んで見に行く甲斐のあるものが少ないようです。暇つぶしにテレビで何か日本の映画を見るとどうも味が薄くて今ひとつという感じです。歌手が時として主演などを演じる映画の多いことに驚いています。俳優に少しこだわっている私にとって映画専門の俳優の方が望ましいものです。

こういうわけで日本に来てから見たものには好きなものが少ない。私の最も好きな日本映画といえばやはり昔に求めるしかありません。七十年代の日本映画には好きな映画がまだたくさんありました。例えば『幸福な黄色いハンカチ』とか『遙かなる山の呼び声』などが大変よかったです。特に、『黄色いハンカチ』に深い印象と大きな感動を持っています。この映画は色々な意味で決して最高ではないが、何となく好きです。

網走刑務所を出所した男（高倉建）が北海道旅行のアベックと共に、別れた妻（倍賞千恵子）の元へと帰る。途中、彼が殺人で刑務所に服役していたことが彼自身の告白により語られます。彼自身がぼつりぼつりと語る身の上話を聞くと、何だか、とても短絡的な、もしくは直情的な人なんだなあ、と思わされます。妻（倍賞）が流産してしまった日の夜、怒りに夜の町に飛び出した高倉は、酔っ払いに絡み、はずみで殺してしまう・・・刑務所に服役することになった彼は、妻（倍賞）の為を思って離婚を申し出ました。涙ながらに納得する妻（倍賞）。しかし男（高倉）は出所の日、「もし今でも独りで暮らしていて、自分を待って

いてくれるなら、黄色いハンカチを・・・」と手紙を出していたのだ。なんとなく映画の結果がわかるものとなっています。しかし、ラストは分かっている、あの黄色いハンカチのシーンには感動します。永遠に忘れられないシーンの一つになるでしょう。ほかに、男（高倉）が語る妻（倍賞）とのエピソードがとてもいい。さすが名コンビです。

高倉建の演じる男は大抵不器用さが特徴です。この映画の中でも、男の不器用さからある種の純朴さが鮮明に出ています。これがすべての基調のように「器用」に働いているような気がします。実際はずみで人を殺してしまうことも極端に言えばその不器用さがもたらした結果です。でも、恋人の心を獲得するには「男の不器用さ」が大きな要因になっています。

武田鉄矢と桃井かおりも好演していました。主人公とヒロインとはさまざまな意味で別のカップルで、大変いい対照になっています。特に、この映画に笑いを取り入れたところに感心します。若い男女のばかばかしさと若々しさは大変エネルギッシュで、青春の、わけのわからない楽しさを感じられます。蟹を食べて途中武田がおなかをこわしてティッシュの箱をもって用をたしにいくところが抱腹絶倒。

そしてもう一つ特にこの映画にしかないものではありませんが、北海道の景色もまたいいなと思います。広大な野原、清々しい空気と見渡す限りの青空、それを背景にする黄色いハンカチが空中でパタパタと翻っているシーンはやはりいいものです。



良い人で行こう

元世話クラブ：長崎中央ロータリークラブ

張 航飛（中国）

大阪魚市場（株）会社員

私が好きな日本のドラマは「大地の子」である。これは八年にわたって多大な苦勞をかけて書かれた山崎豊子さんの小説『大地の子』によって編成したドラマである。このドラマの概況は以下のようなことである。

七歳の夏、関東軍に捨てられ、孤児となった松本勝男は妹のあつ子と引き裂かれて、長春で人買いに攫われ、売り出されているところに、小学校教師の陸徳志に助けられ、収養され、養子となった。名前も陸一心と変えた。苦しい生活の中、一心は「小日本鬼子」と軽蔑されながら、養父に実子のように育てられ、そして大学教育まで受けさせてもらった。大学卒業後、一心は北京鋼鉄会社に配属された。

やがて、文化大革命が始まった。日本出身である陸一心は日本のスパイ、生産破壊という捏造された罪名で労働改造所に送られた。内蒙古の労働改造所で、巡回医療隊の看護婦の江月梅と巡り会った。月梅は破傷風にかかって、死に瀕していた一心の命を救った。そして一心が冤罪で「労改」されていることを手紙で養父の陸徳志に知らせた。陸徳志がその手紙をもらってから厳しい冬のなか、昼は列に並んで、夜は街頭で泊まって、一心の冤罪を晴らすために、北京の「人民来信来訪室」に直訴した。

やっと一心の冤罪が晴らされて釈放された。五年間半の労改が終り、もとの北京鋼鉄公司に戻り、図書館の整理係をされた。そして月梅と結婚して、かわいい娘も恵まれた。

1972年9月に日中国交が回復した。一心は重工業部の外事司に転職され、日中合作プロジェクトの宝華製鉄に参加した。そして東洋製造会社上海事務所長の松本所長と知り合った。一心は巡回医療隊員の妻の月梅から聞いた話で、偶然に三十年間あまり別れた妹のあつ子を見つけた。しかし妹は重病で、もう死にかかっているところである。一方、松本所長も中国に

残した二人の子供を探すために、東北地方の孤児探しに参加しており、娘の貧しい家を探ねてきた。その出来合いは一心が松本所長の探している息子であることがわかった。しかし、あつ子は病気で永遠に目を閉じた。

一心は点検立会いミッションの一員として、日本に向かっていった。日本滞在中、上海事務所長の任にある日本の父の家に行ったことから、機密漏洩の容疑をかけられた。その処罰として、内蒙古の大包鋼鉄会社に転職された。しかし、大包鋼鉄会社に飛ばされた一心は挫けず、会社に提案書を出して、仲間と協力し、レールの品質改良を進めた。ようやく機密漏洩の真相が明白となり、一心の名誉が回復された上、もとの宝華製鉄に戻らせてくれた。

1985年11月に宝華製鉄は完工した。一心は日本の父である松本所長と一緒に長江下り旅に行った。旅終りの前の日、松本所長がついに日本にもどってくれないかと勧めたが、戸惑いした一心は壮大な大自然の前に、すでに自分を育ててくれたこの中国の大地に根をおろしていると気づき、「大地の子」と言った。

私は何回も涙をながしながら、このドラマを見終わった。このドラマはいろいろ教えてくれたが、一番私を感動させたのは養父の陸徳志の尊い人格である。八路軍に囲まれた長春から脱出し、その関所を通したときに、一心の中国語がおかしいから、兵士に関所の中に銃剣で遮られた。陸徳志は一心を助けるため、自分が関所中に戻ってもいいから、この子はどうか生かしてやってくれと頼んだ。苦しい生活の中で、一生懸命一心を育て、大学教育までを受けさせた。一心が労働改造所に送られ、その冤罪を晴らすため、教師の職をなげうち、北京の厳寒の中で、街頭で野宿しながら、何か月もかけて、「人民来信来訪室」の前で列に並んだ。日本の父が一人暮らししていることを考慮して、もし一心を返して欲しいなら、返してもいいと理解してあげた。

立派な人間にならなくてもいいから、寛大なところを持って、好人で行こう。これはこのドラマが私に一番教えてくれたことである。



NHK「中学生日記」から見た 日本のいじめ問題

元世話クラブ：埼玉大宮中央ロータリークラブ

リジャル，ホム・バハドウル
(ネパール)

京都大学博士課程

来日して7年になるが、最初の2～3年は、NHKテレビの「中学生日記」を毎週日曜日必ず観ていた。現在は月に1、2回観る位だが、この番組は、日本の中学生問題の実態を捉えた興味のあるドラマである。特に私が関心を強く抱いているのは、学校内の「いじめ」についてだ。最初はなぜ日本のような教育水準の高い国において、子供のいじめ問題を公共放送で取り上げなければならないのだろうか、と疑問に思った。しかし、ニュースでいじめによる中学生や高校生の自殺を知り、この番組の意図や番組の生まれた背景が理解できた。

番組の全体的な流れは、まずクラスの一人を何人かでいじめ始め、段々と集団でいじめるようになり、いじめの方法は、無視する、ものを隠す、本やノートを破る、お金を要求する、殴るなどで、被害者は孤独になり、精神的、肉体的な被害を受け、家庭にも相談できずに悩み、登校拒否になる、というものだ。最後は、クラス担任の先生が原因を突き止め、被害者を助けて解決する。

いじめ問題の原因は、家庭崩壊や社会環境の悪化が考えられる。日本の家庭では、父親は仕事や付き合いで忙しく、家族と過ごす時間が少ない。核家族の場合が多く、お祖父さんや

お祖母さんから学べる機会もない。また、都市生活は、隣にどんな人が住んでいるかが、分からないことが多く、近所付き合いがほとんどない。人工的な環境が多くなり、自然環境とのふれあいが少なくなっている。更に、子供の遊びもテレビゲーム、漫画などに変化してしまい、友達と遊ぶことが少なくなっている。このような環境に育った子供は、人間的に孤独になり、いじめにあたり、いじめをしたりする。被害者は自分がいじめにあっていることを家族に言えず、死の道を選んでしまう。これは、リストラされた人が家族に言えず、公園でブラブラしたり、自殺をしたりするのと似ている。本来、家庭は、何でも話したり、楽しんだりする場であったが、今では皆バラバラになってしまい、その機能を失いつつある。

母国ネパールでは、日本のような集団いじめがない。いじめる子がいても、他の子供が注意をして止める。子供同士が喧嘩しても、彼ら同士で解決したり、先生や親同士が話し合ったりする。日本のような、死ぬという発想がなく、やり返すという発想がある。ほとんどの場合、夫婦喧嘩のようなものが多く、日本のように被害者を死に追い込むようなことはしない。日本と一番違うのは、問題があれば、子供はすぐに親に相談することだ。いじめは家庭や地域社会の崩壊から生じた問題であり、大人に責任がある。強い者が弱い者をいじめるのは、どこの社会にもあろうが、日本のような集団いじめは、例が少ない。いじめのない社会を作るには、家庭環境、社会環境の改善に他ならない。

この番組は、私たちに現代の社会問題を訴えかけてくれる貴重な番組だと思う。



「大病人」と私の生死観

世話クラブ：大阪阪南ロータリークラブ

エベード，イハブ・アハマド
(エジプト)

大阪大学博士課程

テレビが好きな私は、来日してからもう6年半経とうとしている。その6年間の中で、たくさんドラマを観てきた。しかし、私から見れば、ドラマは似たり寄ったりであるように見えた。というのは、今まで観てきたドラマはほとんど恋愛物語で、三角関係を中心に話が展開していく。そして、最後に主人公が視聴者の期待どおり結ばれるはずの相手と結ばれ、ハッピーエンドで終わるパターンは少なくない。あるいは、その反対のパターンもある。つまり、主人公が最初から結ばれるはずの相手と結ばれるが、なにか起きるせいでしばらく別れる。そして、最後にその相手と結ばれるというパターンである。そういう意味で、わたしはドラマの話は今度の機会にしておき、映画についてちょっとした感想を述べたい。

人間誰もが生まれて死ぬ。また、死を逃れることもなく、いつ死ぬかそれこそ誰にも分からないし、現代医学にも予測できない。しかし、死ぬ時はせめて人間には静かに死ぬというふうを選べる権利があるのではないかと思う。

伊丹十三監督の「大病人」映画がまさに今私たち現代人および医師の悩みをリアルに描写しているのではないかと思う。映画好きな私からみれば、最高の映画だ。ストーリーを簡単にまとめると、医者、病院、注射嫌いな映画監督が作成中の映画の中でガンと戦っている作曲家を描いているわけであるが、まさか自分もガンになるなんて思ってもみなかった。結局、自分の病名を胃潰瘍だと知らされて、入院する。そこでガンで入院中の患者がガンがひどく死にたくても体が弱っているから、自殺できないし、声が出ないから「死にたい」と口にすることもできないし、点滴だから断食することもできないというのを見たりして、自分もガンではないかと疑う。そこで、主治医に自分の病気がガンであるかどうか知りたくてトリッ

クを使うが、結局そのトリックがばれる。その結果、主治医と口論している最中、主治医を殴り、自殺をはかるようになる。そこで、主治医が患者にその病気がガンであると告知する。残りの時間を好きなようにさせるように医者に求める。結局、ガンだと告知されてからは約2カ月で好きなことをしてから死ぬという悲しいストーリーである。そこがこの映画の本論ではないかと思う。

特に未だに忘れもせず憶えているセリフは主人公の三国蓮太郎と主治医の津川雅彦との会話である。

患者：あんたは指にできものができたら指一本切り落とすというか。

医者：切るよ。切らなかったら、患者さんが死んじゃうんなら当然切るだろうね。

患者：じゃ、指一本切ったら治るって約束してくれるか。

医者：約束？

患者：どうなんだ？

医者：我々は治すために最善を尽くします。

患者：あんたは人の指を切るんだから責任を持てよ。治らなかったらカネ返してくれるんですか世間ではそうだ。いいか？普通の商売だったら、営業が飛んできて見積もり出すんだ。

(そして手術後)

患者：私の病気はどうしてよくなるんだ。責任とれよ。俺の人生を返せよ。

医者：おいおい、人生を持ち出すな。人生はおれの仕事じゃないよ。私が扱うのはあくまでも病気や体である。

患者：俺の体だ。お前がメスを入れているのは俺そのものだ。俺の人生だ。俺の幸せだ。お前のメスのために私の体があるのじゃないんだよ。俺の幸せのためにお前のメスがあるんだ。そんなことも知らずに俺の体を切っていたんか。

確かに医者の立場から見れば患者に病名を告知せず一日でもその患者の命を延ばせ、最後の最後まで治療を諦めずというふうには考えているのは解らないのではない。というのは、どんな絶望的な患者でも希望は持っている。そして、もしかすると治るかも知れないし、あした新しいクスリが発明されるかもしれないし、あるいは、そもそも、医者の誤診かも知れないと思ったりする。つまり、常に希望をなくしてはいけないということである。それと同時に患者の観点から見れば、やはり、病名を教えてもらい、それによって死ぬまでの時間をどう生きるべきかと考えるのも解らなくはない。私は主人公の立場だったら、延命的な治療方法である抗癌剤とか放射線などで命を延ばして欲しくない。

ちなみに、エジプトの方はこのような映画は少なく、この問題に気がついていなかった私はこの映画を観ることによってはじめて「死生観」を考えるようになった。できたら、カイロ大学の日本語学科の学生に教材として使いたいと思う。

確かに悲しいストーリーではあるが、それがこの映画の一番好きなのところでもある。それに、泣ける映画というふうに言ったが、それは、主人公が可愛そうだからとかそんなことではなく、映画を観ながら、主人公と一体化することが出来るからこそ、泣けるのである。また、この映画は観た人に「じゃ、あなたはどうか死にたいか？」という質問を投げ掛けて終わるわけであるが、では、あなたは思う？



(上二枚は '99年の総会風景)



('99年の秋の懇親会にて)

2000年度米山奨学生学友会関西地区役員名簿

1999年6月14日現在

会 長	清河雅孝 京都産業大学法学部教授 〒607-8418 京都市山科区御陵牛尾町72-7	[京都東R.C.] ☎ : 075-594-2029 (H) FAX : 075-594-5249 (H)
幹事長	梁 官洙 大阪経済法科大学研究員・講師 〒544-0032 大阪市生野区中川西1-19-1	[大阪住之江R.C.] ☎・FAX : 06-6741-5065 (H)
副会長		
D-2650	文 楚雄 立命館大学産業社会学部教授 〒604-8463 京都市中京区西ノ京門町22-5 新新ビル301号	[京都西北R.C.] ☎ : 075-467-1237 (H)
D-2660	顧 海松 松下電工(株) 〒456-5565 大阪府吹田市藤白台1-1-30-203	[大阪東R.C.] ☎・FAX : 06-6831-8005
D-2680	王 充志 明光証券 〒659-0033 芦屋市高浜町2-1-411	[西宮甲子園R.C.] ☎ : 0797-22-8405 (H)
相談役	重光世洋 大阪産業大学工学部教授 〒630-8054 奈良市七条西1-11-19	[大阪R.C.] ☎ : 0742-44-5004(H) 072-875-3001 Ex3711(O)
顧問	林 錫璋 桃山学院大学経済学部教授 〒593-8327 堺市鳳中町8-284-7	[名古屋西R.C.] ☎・FAX : 0722-62-4633
会計監査	莊園福松 税理士 〒530-0014 大阪市北区鶴野町4コーポ野村梅田A216	[神戸R.C.] ☎ : 06-6375-1070 (H)
学術	呉 賢龍 甲子園大学経営情報学部教授 〒532-0032 大阪市淀川区三津屋北1-6-20	[堺東R.C.] ☎ : 06-6301-3358 FAX : 06-6300-5271
書記	ピラール、イリヤス 立命館大学経済学部講師 〒606-8874 京都市壬生天ヶ池40番地MNS天ヶ池204	[京都北R.C.] ☎ : 075-802-0667 (H)
会計	張 鑫隆 京都大学大学院博士課程 〒606-8202 京都市左京区田中大堰町88-5	[高槻R.C.] ☎・FAX : 075-724-4869 (H)
親睦	莊 登盛 大阪大学大学院修士課程 〒559-0017 大阪市住之江区中加賀屋2-7-21-301	[京都山城R.C.] ☎ : 06-6682-7871
親睦	權 貴玉 アトリエ四季 〒611-0013 宇治市菟道池山46	[園部R.C.] ☎・FAX : 0774-23-8471 (H)
国際交流	豊田秋雄 豊田園科 〒565-0061 吹田市円山町15番28号	[大阪西南R.C.] ☎ : 06-6330-3555 (H)
会報編集	陳 麗華 大阪産業大学教養学部講師 〒555-0001 大阪市西淀川区佃5-12-5-905	[奈良R.C.] ☎・FAX : 06-6477-2832 (H)

ロータリー米山奨学生学友会（関西）
1998年度会計収支決算報告書

自1998年4月1日
至1999年3月31日

収入の部		
科目	金額	備考
前年度繰越金	150,448	*従来のとおり、今年総会開催のために昨年度の予算を使い切れずに総会の準備金として今年度に繰越をします。 *会費 @2,000円×32名
運営補助費	425,000	
援助交付金	550,000	
会費	72,000	
寄付金	111,000	
総会参加費	330,790	
秋懇親参加費	120,000	
利息収入	418	
総計	1,759,656	

支出の部		
科目	金額	備考
運営補助費	421,896	*米山奨学会の指示に従って、今年度から、そちらからいただいた補助金を「運営補助費」として取り扱います。
交通費	18,280	
交流会費	371,468	
手数料	944	
秋懇親参加費	7,000	
総会費用	444,985	
通信費	31,801	
次年度への繰越金	463,282	
総計	1,759,656	

次期繰越剰余金は上記の通り保管されています。以上御報告申し上げます。。

1999年6月6日

会計 張 鑫隆

【会計監査報告】

会計監査の結果、収支決算報告書は適性と認めます。

1999年6月6日

会計監査

莊園福松

押印

ロータリー米山奨学生学友会（関西）
1999年度会計予算（案）

自1999年4月1日
至2000年3月31日

収入の部		
科目	金額	備考
繰越金	463,282	*従来のおり、本年度総会開催のために予算を使い切れずに総会の準備金として今年度に繰越をします。 *会費 @2,000円×40名 *奨学会からの補助金：20万円 +活動補助金（@人 5,000円）
総会参加費	200,000	
会費	80,000	
秋懇親会参加費	80,000	
運営補助費	400,000	
援助交付金	300,000	
合計	1,523,282	

支出の部		
科目	金額	備考
運営補助費	400,000	*来年度総会開催のために予算を使い切れずに総会の準備金として今年度に繰越致します。
総会費用	500,000	
交流会費	300,000	
通信費	50,000	
交通費	20,000	
次期繰越金	253,282	
合計	1,523,282	

以上御報告申し上げます。

1999年6月6日

会計 張 鑫隆

米山奨学生学友会（関西）

1999年度活動報告

1. 主な行事
 - A. '99年度総会及び新規奨学生歓迎会（見 P17）
 - 日時：1999年6月6日（日）
 - 場所：錦城閣（大阪市）
 - 参加人員：ロータリアン 43名
OB会員 30名
新規・継続奨学生 46名
 - 内容：'98年度の各報告、役員の見紹介、新規奨学生歓迎会、懇親会
 - B. 学友会秋の懇親会（見 P5、6、17）
 - 日時：1999年11月3日（水）
 - テーマと場所：永源寺とブルーメの丘（滋賀県）
 - 参加人数：OB会員 25名
OB会員家族 33名
 2. 役員会
 - A. 第1回、'99年5月5日（木）
京都国際交流会館にて
内容：新役員の見紹介、6月に開く総会の役割分担及び会報15号をOBに分配
 - B. 第2回、2000年1月16日（日）
コルドンブルー（京都市）にて
内容：次期の新会長推薦、会報新表紙の絵と17号のテーマについて
 - C. 会報編集会議数回
昭文堂印刷（株）（大阪市）にて
内容：会報16号について

会員の消息

- 大塚賢龍（呉 賢龍）氏は甲子園大学経済情報学部教授に昇進
 - 文 楚雄氏は立命館大学産業社会学部教授に昇進
 - 張 航飛氏は平成10年4月に大阪魚市場（株）鮮魚部に勤務
 - 福山嘉一氏 朝盛国際有限会社 代表取締役
平成10年11月11日長女のご誕生
 - 張 敏氏は平成11年1月より農林水産省森林総合研究所研究員の就任
 - フエシウン、エレナ氏は平成11年3月にご結婚
 - 高 鴻氏は平成11年3月に工学博士学位を取得され、その後、大阪ガス総合研究所に勤務
 - 王 冬蘭氏は平成11年4月に帝塚山大学経済学部助教授の就任
 - 李 惠儀氏に平成11年5月23日長女のご誕生
 - 莊 発盛氏は平成11年6月にご結婚
 - 張 文青氏はホシデン（株）アジア営業部に勤務
- 皆さん、どうもおめでとうございませう。

相談コーナー

学友会は留学生のために相談コーナーを設けました。さしあたり、次のような分野と担当者を決めました。ご利用ください。

- | | | |
|---------------|-----------------------------|------------------|
| 法律関係：清河雅孝 | 〒607-8418 京都市山科区御陵牛尾町72-7 | TEL：075-594-2029 |
| | | FAX：075-594-5249 |
| 税理関係：莊園福松 | 〒530-0014 大阪市北区鶴野町4 | TEL：06-6375-1070 |
| | コーポ野村梅田A-216 | |
| マーケティング関係：呉賢龍 | 〒532-0032 大阪市淀川区三津屋北一丁目6-20 | TEL：06-6308-4070 |
| | | FAX：06-6300-5271 |

米山奨学会 学友数

1999. 10. 5. 現在

10月5日現在の学友の状況

日本在住学友数	2156名
海外在住学友数	4951名
住所不明	626名
合計	7733名

◎在日学友会別人数

学友会

北海道	2500・2510 地区 北海道在住	43名
2530	2530 地区 福島県在住	12
2550	2550 地区 栃木県在住	31
2820	2820 地区 茨城県在住	98
2560	2560 地区 新潟県・群馬県在住	53
2570	2570 地区でお世話 関東(東京・埼玉・神奈川・千葉) 在住	61
2770	2770 地区でお世話 関東(東京・埼玉・神奈川・千葉) 在住	85
東京	東京(2580・2750)でお世話 関東(東京・埼玉・神奈川・千葉) 在住	258
	関東以外でお世話 東京都・埼玉県在住	169
		(427)
2590	2590 地区でお世話 関東(東京・埼玉・神奈川・千葉) 在住	86
	関東以外でお世話 神奈川県在住	54
		(140)
2780	2780 地区でお世話 関東(東京・埼玉・神奈川・千葉) 在住	55
2790	2790 地区でお世話 関東(東京・埼玉・神奈川・千葉) 在住	72
	関東以外でお世話 千葉県在住	39
		(111)
愛知	2760 地区 愛知県在住	109
2640	2640 地区でお世話 関西(京都・福井・滋賀・奈良・和歌山・大阪・兵庫) 在住	71
	関西以外でお世話 和歌山県・大阪府(2640地区) 在住	6
		(77)
関西	2650 地区でお世話 関西(京都・福井・滋賀・奈良・和歌山・大阪・兵庫) 在住	110
	関西以外でお世話 京都府・福井県・滋賀県・奈良県 在住	22
		(132)
	2660 地区でお世話 関西(京都・福井・滋賀・奈良・和歌山・大阪・兵庫) 在住	80
	関西以外でお世話 大阪府(2660地区) 在住	22
		(102)
	2680 地区でお世話 関西(京都・福井・滋賀・奈良・和歌山・大阪・兵庫) 在住	54
	関西以外でお世話 兵庫県在住	14
		(68)
2710	2710 地区 広島県・山口県在住	52
九州	2700 地区 福岡県在住	84
	2740 地区 佐賀県・長崎県在住	26
	2720 地区 大分県・熊本県在住	32
	2730 地区 宮崎県・鹿児島県在住	16
		(158)

計 1814名

◎学友会のない地区の在住学友数

地区		学友数	地区		学友数
2520	岩手県在住	7名	2630	岐阜県在住	32名
2810	宮城県在住	57	〃	三重県在住	16
2800	山形県在住	11	2670	徳島県在住	9
2540	秋田県在住	12	〃	香川県在住	8
2830	青森県在住	5	〃	愛媛県在住	8
2580	沖縄県在住	14	〃	高知県在住	9
2600	長野県在住	31	2690	鳥取県在住	3
2610	富山県在住	20	〃	島根県在住	7
〃	石川県在住	25	〃	岡山県在住	24
2620	山梨県在住	7			
〃	静岡県在住	37			
合 計					342

◎海外在住学友数 * () 内は国籍別人数

台湾	1710	(2632)
韓国	1510	(2583)
中国	326	(1303)
香港	64	(114)
マレーシア	381	(645)
タイ	84	(138)
ベトナム	23	(210)
アジア洲	438	(799)
(台湾・韓国・中国・香港・マレーシア・タイ・ベトナム以外)			
大洋州	49	(36)
アフリカ洲	61	(93)
ヨーロッパ洲 (NIS 諸国を含む)	41	(82)
北・南アメリカ州	306	(186)
無国籍	1	(1)

1999年10月8日現在の学友数です

※台湾・韓国には学友会があります。

<名 称>

台湾：社団法人 扶輪米山会

韓国：韓国米山奨学生学友会

2000年度米山奨学生学友会関西地区会員名簿

1999年12月現在

奨学生の番号順で次の通り

重光 世洋	00066	唐沢 宗良	02498	羊 垂 平	04685	吳 強	05699
中山 勝富	00168	竜 嘉 哲	02520	中島 毅	04702	甄 文 棟	05701
上條 勝常	00170	張 哲 珉	02550	顧 海 松	04706	徐 平	05703
香島 明雄	00235	陳 麗 華	02739	劉 莉	04713	王 柏 森	05708
郭 顯 榮	00372	林 琇 春	02747	吳 佳 漣	04898	鄧 祥 興	05757
郭許 瑶琴	00465	南 相 錦	02763	崔 賢 淑	04969	金 衝 坤	05876
徳山 卓也	00497	梁 官 洙	02788	文 相 喆	04989	黄 愛 玲	06057
清河 雅孝	00577	姜 兌 欣	02791	孫 寶 徽	04992	金 炯 洙	06058
林 茂 宏	00584	朴 鍾 祐	02793	李 文 英	05005	頼 愛 華	06060
豊田 秋雄	00590	王 充 志	02796	柳 成 林	05013	李 美 淑	06061
林 宏 作	00596	吳 淑 芬	02798	曹 美 庚	05014	林 大 凱	06063
東 正 伯	00651	蕭 麗 幸	03022	李 惠 儀	05017	崔 大 孝	06073
西原 正雄	00721	梁 貞 模	03029	崔 銀 珠	05097	丁 貴 正	06075
藤岡 寧発	00729	劉 泰 均	03041	李 振 宝	05098	金 英 蘭	06078
宮崎 ちな(幸珍)	00734	蔡 錦 玲	03054	孫 國 強	05099	張 鑫 隆	06087
陳 玉 羆	00926	蔡 秀 娟	03059	張 建 明	05105	黄 永 融	06089
魏 栢 良	00972	林 基 元	03196	張 敏	05158	金 佰 姬	06090
莊園 福松	00975	柳 政 和	03367	周 瑋 生	05172	朴 在 鉉	06098
黄 光 前	01109	王 石 明	03399	鄭 霞 清	05173	柳 秀 林	06101
大田 一博	01122	王 冬 三	03507	伊力亜司比拉勒	05174	鄭 仁 順	06104
南 俊彦	01135	李 東 秀	03510	胡 新 成	05181	鄭 逸 教	06105
藤田 彰二	01139	李 秀 秀	03724	張 曉 輝	05183	許 恩 娥	06108
武田 維明	01140	林 妙 音	03727	蘇 燕 如	05187	李 純 止	06111
張 璧 東	01266	朴 三 用	03750	謝 意 如	05469	李 載 旻	06112
鍾 雲 海	01279	金 寶 英	03752	黄 俊 卿	05471	王 薇 燧	06226
吳 賢 龍	01409	黄 曉 芬	03840	劉 美 貞	05479	徐 上 華	06285
廖 登 稔	01440	楊 克 儉	03841	辛 有 美	05483	向 華 群	06299
羅 成 純	01467	崔 洽 冷	04056	康 蓄 薇	05487	張 震 群	06313
李 惠 玲	01538	文 錫 中	04084	金 龍 洙	05490	紀 勛 芳	06315
文 燕 友	01549	王 惠 津	04089	張 起 權	05496	賀 建 來	06317
石田 光雄	01588	葉 新 華	04211	左 容 昊	05498	黄 芳 青	06318
車 季 南	01700	馬 燕 雄	04214	吳 玆 定	05504	劉 青 蕾	06320
黄 晨 昌	01704	文 楚 雄	04215	柳 正 鐸	05510	卢 蕾 揚	06322
劉 明 治	01709	張 瓊 文	04487	陳 宏 立	05512	卢 伸 虹	06324
林 小 微	01718	張 金 淑	04495	姜 明 子	05517	陳 婉 萍	06333
吳 俊 雄	01739	葉 淑 節	04508	金 政 旭	05519	李 玉 軍	06335
竹田 淑惠	01752	陳 喜 英	04509	李 勁 松	05604	李 玉 軍	06338
鄧 尚 昇	01893	金 活 蘭	04514	許 点 淑	05610	劉 振 榮	06341
早川 由美	02077	金 芝 均	04532	林 紅	05676	孫 榮 虹	06348
長田 高明	02089	黄 愛 玲	04544	李 晶 煜	05690	陶 榮 虹	06349
福山 嘉一	02236	黄 李 楚	04547	劉 春 江	05691	陳 黎 黎	06350
辛 嘉 靖	02260	柳 美 成	04550	馬 石 平	05692	鄭 黎 黎	06351
高樹 亮一	02467	徐 源 亨	04554	嚴 偉 琪	05697	鄭 黎 黎	06352
權 貴 玉	02475	王 華	04663	蔡 龍 日	05698	樂 萌	06359

梁榮友	06620	顏銘緒	06766	金星姬	07346	徐銀雅	07409
金康石	06682	黃國偉	06769	金由美	07347	李功業	07411
金敬善	06683	李健鵬	06782	權娟大	07348	吳美英	07412
張智峯	06698	詹凱麟	06830	廖學成	07350	朴基守	07414
趙一娟	06699	朱秋而	06855	劉淳淳	07352	邵珮君	07415
陳佩琪	06701	黃玉琴	06856	閔天基	07353	駱福全	07423
陳意貞	06703	林信州	06859	朴基勳	07354	熊福德	07440
莊意盛	06704	李沅貞	06862	申斗燮	07356	崔裕景	07523
黃蜀靜	06708	朱偉中	06895	王綉叟	07359	千岩	07556
金度勳	06709	姚水良	06916	葉文秀	07361	高仙峰	07607
金弘己	06711	秦立	06920	嚴淳讚	07362	張軍	07653
李周妍	06712	江波	06947	崔殷禎	07367	張文青	07654
林盈均	06717	陳力陽	06960	高暎子	07373	陳寧嵐	07656
龍淑瑩	06718	高春嵐	06961	郭乃綺	07375	寧培愛	07661
吳紫叟	06720	閔英玲	06963	李吉鎔	07378	朴成日	07662
潘振興	06722	趙英愛	06965	李雅惠	07379	唐樂寧	07663
葉俊輝	06725	金敬姬	06969	王育才	07380	余輝	07664
安泰淳	06726	閔軍	06970	簡月真	07386	阮艷	07665
程禎珒	06727	朱列紅	06973	都銀珠	07387	張大為	07667
李秀昃	06729	劉必進	06974	韓尚憲	07389	張雷	07671
沈美姬	06734	宋寶玉	06976	洪珍熙	07390	陳於華	07673
申惠淨	06735	湯曉宇	06977	金信明	07395	高鴻	07676
宋誠恩	06737	鐘文興	06978	賴昱誠	07396	賽音朝格	07679
安時亨	06739	張航飛	07005	李祺家	07397	師穎新	07680
崔英信	06743	魏台錫	07129	文仁赫	07401	張力新	07681
李昌權	06747	張錦興	07338	吳銀珠	07402	王美蘭	07684
梁在濬	06749	陳韻如	07340	朴曾爽	07403	馬海燕	07701
林煒煌	06750	徐翠萍	07341	辛仙惠	07404	孫俊明	07703
全美星	06758	許容敏	07342	柳濟峻	07405		
李美愛	06759	黃金叟	07343	崔美淑	07407		
王全祿	06765	金美貞	07345	鄭萬哲	07408		

パハードル、サルダール・カーン 01258
 フィーノ、ジュゼッペ 01274
 ベリーニ、リノ 01308
 モータメド・エクテサビ、ミトラ 01906
 ウェルク、テコラ 03383
 ザヤニ、モハメッド・ヘディ 03400
 プラダン、ジャヤ・ラム 03405
 リム・チン・チョウ 03749
 シュレストタ、ディネス・プラサド 03754
 チョン・クン・ティー 04093
 パナンウェラー、ニャーナランカーラ 04523

コンセプション、アーネル・ベリゴン 04931
 ビック、シティワンノー 04967
 カリム、S. M. アブドゥル 05430
 テイン・エイ・エイ・コ 05707
 キャチペアラッチ、カリヤーニ・W. 06109
 リジャル、ホム・バハドゥル 06522
 ガーンズ、バルト 06705
 ハサブラブ、ハミッド・モハメッド・A 06706
 タバナクン、ポントーン 06724
 ポストン、ルイ・ヘンリ・クワミ 06740
 マルティヌス、アデ・ミルザンティ 06744

バハードル, サルダール・カーン	01258	リム・チン・チョウ	03749
フィーノ, ジュゼッペ	01274	シュレスタ, ディネス・プラサド	03754
ベリーニ, リノ	01308	チョン・クン・ティー	04093
モータメド・エクテサビ, ミトラ	01906	パナンウェラー, ニャーナランカーラ	04523
ウェルク, テコラ	03383	コンセプション, アーネル・ペリゴン	04931
ザヤニ, モハメッド・ヘディ	03400	ビック, シティワンノー	04967
プラダン, ジャヤ・ラム	03405	カリム, S. M. アブドゥル	05430

編集後記

20世紀の末の年はあまりにも恐ろしい天災が降りかかり、まるで生きる力を鍛えるような厳しい試練でした。トルコと台湾の大地震の後、人々の強靱な生き様と各国による熱い救援は何かと暗い世の中に灯火を照らされました。被災地の方々に心よりお見舞い申し上げ、1日も早い復興を祈ってやみません。

さて、今回の特集は「私の最も好きな日本の映画或いはテレビドラマ」についてですが、普段ただでさえ忙しい奨学生とOBたちの応援による作品です。改めて、感謝の意を表すと共に、読者の興味を引けるものばかりかと信じております。是非ごゆっくり味わって下さいませ。

最後に、この16号より表紙の絵が新しく変わりました。画家で学友でもいらっしゃる韓国籍の権貴玉先生にお願いしました。彼女の力作のおかげでイメージチェンジもできるほか、新しい2000年を清々しい気分で迎えられて、実に喜ばしいことと存じます。ちなみに長年使われていた表紙の絵も韓国の方による誠心の作品でした。このように、学友会は多士済々で、各自の職場もしくは教育現場に全力をあげられているにもかかわらず、社会奉仕にも力を捧げられて、まさに、ロータリーから学んだ最も大切な精神だと思えます。どうかいつまでもご声援とご参加を下さいますよう宜しくお願い申し上げます。

編集委員

清河雅孝
文 楚雄
権 貴玉
莊 発盛
陳 麗華

一九九九年十二月
編集代表 陳 麗華



ROTARY
YONEYAMA
SCHOLARSHIP
ALUMNI
ASSOCIATION